

千葉県における アレルギー拠点病院活動報告



千葉大学医学部附属病院
アレルギーセンター センター長
アレルギー・膠原病内科 教授

中島 裕史

千葉県アレルギー疾患対策推進事業

千葉県アレルギー疾患対策推進計画 概要

第1章 計画の基本方針

第1・2節 趣旨・性格

- 「アレルギー疾患対策基本法（以下、「法」という。）」や「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」に基づき、本県のアレルギー疾患対策を総合的に推進してきたが、さらに取組を充実、強化する。
- アレルギー疾患対策基本法第13条に基づく都道府県計画

第3節 対象とするアレルギー疾患

気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、花粉症、食物アレルギー、その他政令で定めるもの

第4節 計画の期間

2024年4月から2029年3月まで（5年間）

第5節 SDGsとの関係

第2章 アレルギー疾患に係る現状と課題

第2節 アレルギー疾患に係る課題

1. 適切な情報提供の必要性

- インターネット等には膨大な情報があふれ、適切な情報選択が困難。
- 科学的知見に基づく治療から逸脱した情報選択による症状の再燃又は悪化の例がある。
- 長期間の管理が必要となることから、正しい情報を持ち、知識や情報を生かしていく必要性。

2. 生活環境の改善による発症・重症化予防の必要性

- 生活する環境（自然環境、住居環境）、生活の仕方の管理等に影響される。
- アレルギーに曝露しないよう、アレルギー回避を基本とし、また免疫寛容の誘導も考慮に入れた生活環境改善を図ることの必要性。

3. アレルギー疾患医療提供体制の整備

- 正確な診断に基づく、適切なアレルギー疾患診療連携体制の下で、適切な治療と管理が行われることが重要。
- 重症及び難治性アレルギー疾患患者への連携した治療の必要性。

4. 専門的な知識・技能を有する医療従事者の育成

- 近年、科学的知見に基づく治療により症状コントロールが可能となっており、診療・管理ガイドラインに則った医療の更なる普及が望まれる。
- 医療従事者全体の知識や技能の向上を図る必要性。

5. 生活の質の維持向上のための支援

- 発症後に、症状のコントロールが不十分なために、休園、休学、休職等を余儀なくされることもある。
- アナフィラキシー等、突然症状が増悪することもある。
- 周囲の関係者がアレルギー疾患への理解を深め、適切に支援していく必要性。

第3章 施策の方向性（基本的施策）

第1節 アレルギー疾患に関する知識の普及、アレルギー疾患の発症・重症化予防

アレルギー疾患を有する者・家族に対するアレルギー疾患に関する適切な情報提供

- 千葉県アレルギー相談センターにおける助言等
- アレルギー疾患を有する者・家族等を対象とする研修会開催やウェブサイトの更なる充実
- 両親学級や乳幼児健診等における妊婦や保護者等への適切な情報提供
- 大気汚染の防止
- 森林の適正な整備
- 受動喫煙の防止
- アレルギー物質を含む食品に関する表示の充実
- 室内環境等におけるアレルゲン対策

生活環境の改善

第2節 アレルギー疾患医療提供体制の確保

医療機関の整備等

- アレルギー疾患医療拠点病院、地域基幹病院の整備
- アレルギー疾患診療連携体制の整備

専門的な知識及び技能を有する医師その他の医療従事者の育成

- 医師に対する最新のアレルギー疾患医療に係る情報提供
- 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、管理栄養士、その他の医療従事者への研修

医療機関情報の提供

- ウェブサイト等を通じたアレルギー疾患診療に係る医療機関情報の提供

第3節 アレルギー疾患を有する者・家族の生活の質の維持向上

アレルギー疾患に関する相談等に携わる職種の育成

- 保健師、助産師、管理栄養士等を対象とする研修
- 国等が開催する各種研修会の周知等

教育・保育施設、学校、社会福祉施設等におけるアレルギー疾患に対する取り組みの向上

- 職員に対する研修機会の確保等
- アレルギー疾患対策に係る各種ガイドラインを活用した体制整備の促進
- 給食施設への情報提供・助言

教育・保育施設、学校、社会福祉施設等における緊急時対応の確立

- アナフィラキシーを起こすおそれのある児童生徒等に関する学校生活管理指導表等の消防機関等との情報共有の推進
- 拠点病院と連携した、市町村関係課や教育委員会等への助言支援

災害時の対応

- 関連部署、関連団体等と連携した平時からの災害時に備えた備蓄等の推進
- 災害時に備えた啓発の推進

第4節 アレルギー疾患に係る調査・分析、研究等の成果を活用したアレルギー疾患施策の推進

第4章 推進方策

第1節 計画の推進体制・第2節 計画の進行管理

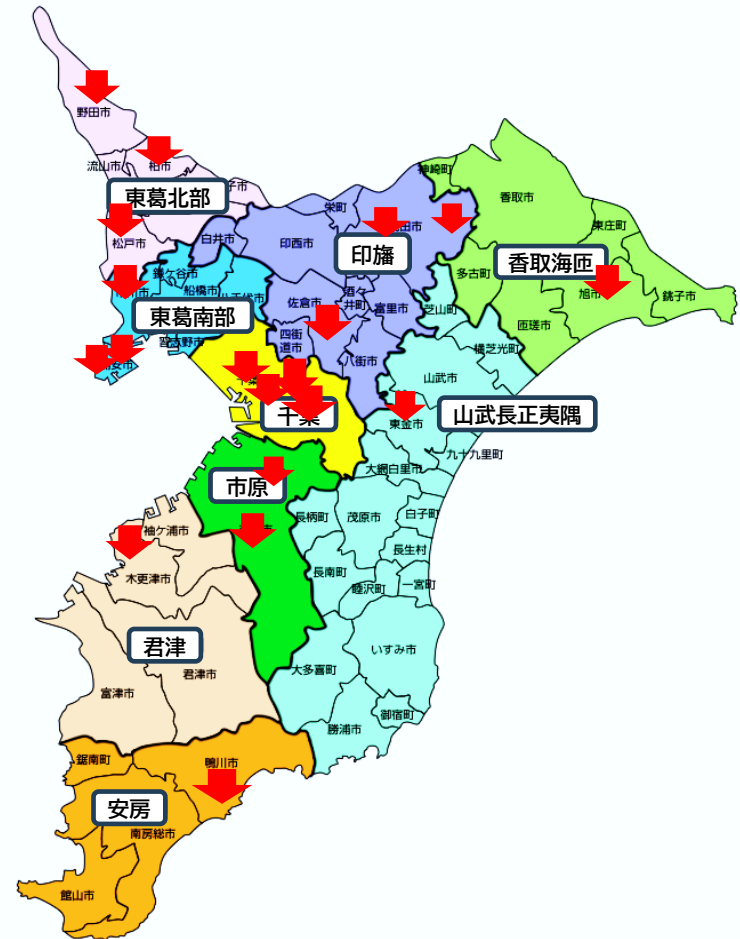
「千葉県アレルギー疾患医療連絡協議会」の意見を踏まえた対策の推進、進捗の確認等

第3節 計画推進に係る数値目標

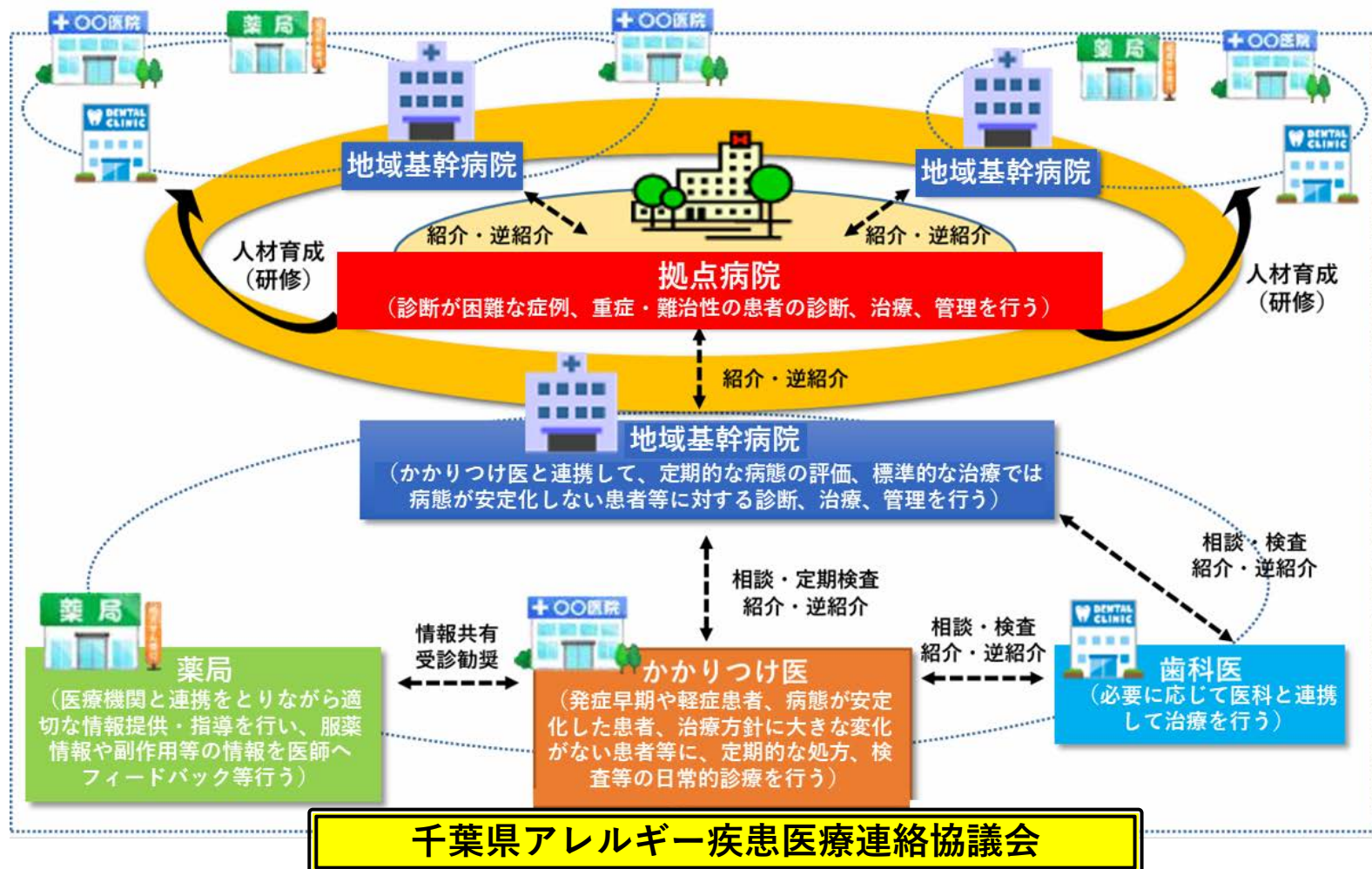
項目（抜粋）	現状	目標値
アレルギー疾患を有する者やその家族等を対象とする研修会参加者の理解度	98%	90%以上
病院・診療所を対象としたアレルギー疾患に関する講習会への参加機関数	71医療機関	100医療機関以上
緊急時の対応について演習等を含む実践的な訓練の実施状況（学校に「エビベン」を処方されている児童生徒がいる場合は、「エビベン」の取扱いを含む）	78.9%	100%

千葉県アレルギー疾患地域基幹病院

病院名	医療圏
千葉県こども病院	千葉
千葉市立海浜病院	千葉
東京ベイ・浦安市川医療センター	東葛南部
国際医療福祉大学市川病院	東葛南部
順天堂大学医学部附属浦安病院	東葛南部
松戸市立総合医療センター	東葛北部
医療法人社団協友会柏厚生総合病院	東葛北部
医療法人徳洲会 野田総合病院	東葛北部
独立行政法人国立病院機構下志津病院	印旛
成田赤十字病院	印旛
東邦大学医療センター佐倉病院	印旛
国際医療福祉大学成田病院	印旛
総合病院国保旭中央病院	香取海匝
東千葉メディカルセンター	山武長生夷隅
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	安房
国保直営総合病院君津中央病院	君津
独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院	市原
千葉県循環器病センター	市原



千葉県のアレルギー疾患医療提供体制 (イメージ図)

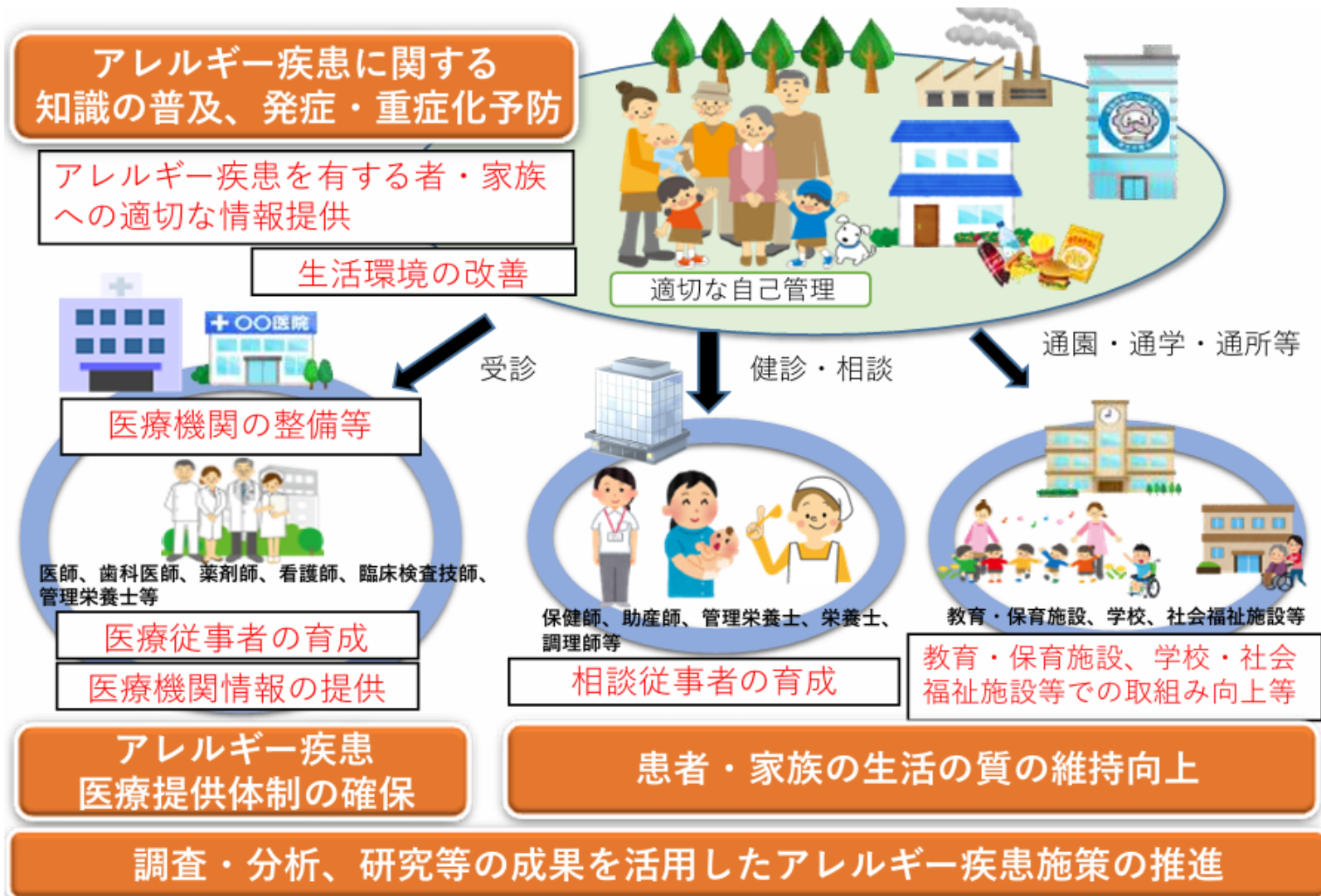


アレルギーセンター年間事業計画（令和7年度）

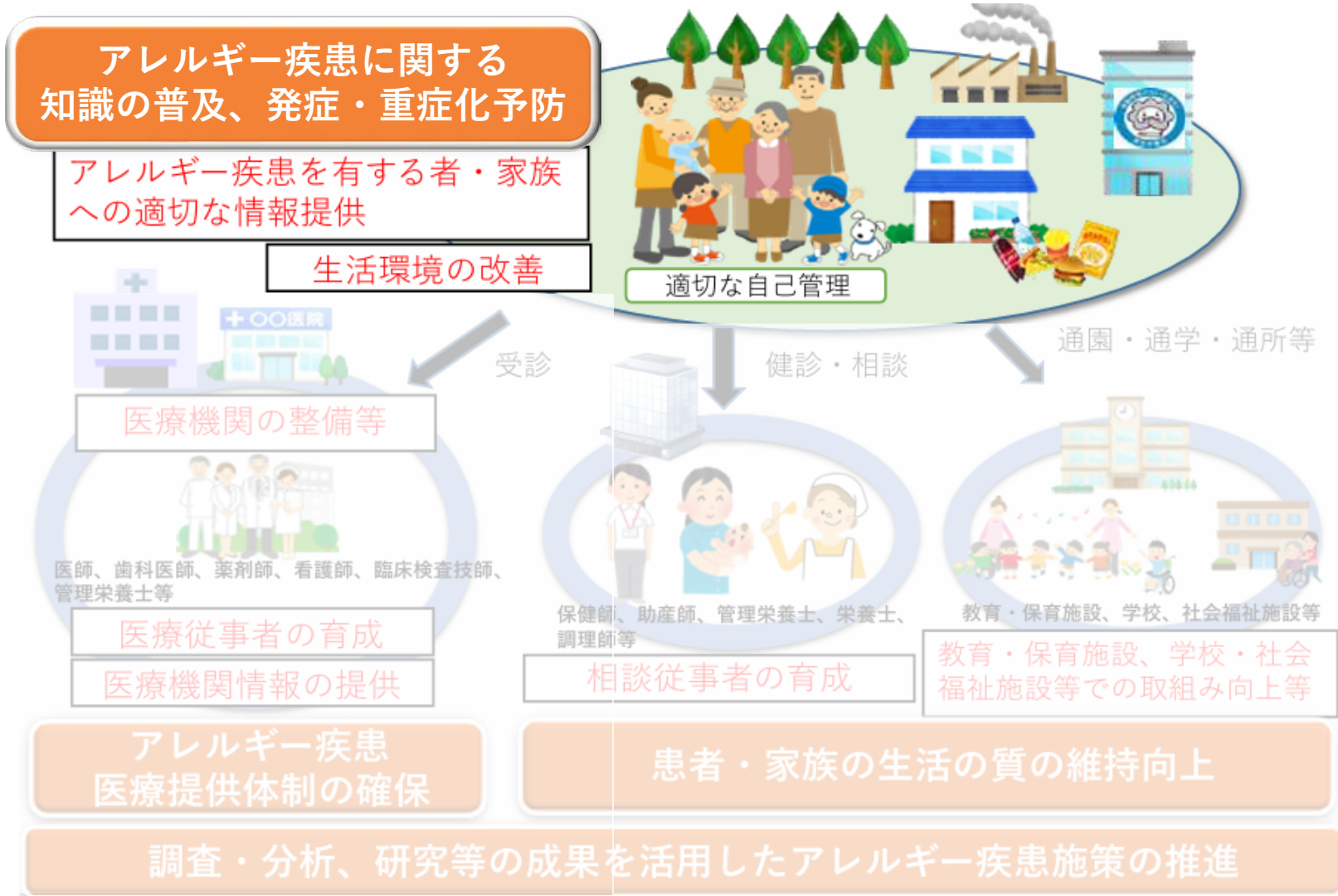
時期	内容	開催形式	調査・分析、研究等
4-6月	アレルギーセンター・5診療科長会議 こどものアレルギー相談窓口、（年間）	—	旭市アレルギー発症予防のための健康増進プロジェクトへの協力 CALNETによる食物アレルギー診療ノートミニブック活用の推進 CALNETを中心とした食物経口負荷試験の安全性と有効性の検討 ※CALNET 千葉県内アレルギー診療ネットワークグループ
7-8月	相談保健指導従事者向け研修 学校や保育園などの施設等職員向け研修	オンデマンド オンデマンド	
8月	アレルギー疾患医療提供体制ネットワーク会議 ハンズオンセミナー（君津地区対象）	WEB 集合型	
9月	ハンズオンセミナー（千葉県全域対象）	集合型	
11月	令和7年度千葉県アレルギー疾患医療連絡協議会 アレルギーセミナー～アレルギー診療の基礎を学ぼう～ 学校におけるアレルギー対応研修会（県教育庁主催）	WEB WEB 集合型	
12月	千葉県食物アレルギー診療ネットワーク会議 学童保育従事者研修（東金地区）	ハイブリット 集合型	
12-1月	相談保健指導従事者向け研修 学校や保育園などの施設等職員向け研修	オンデマンド オンデマンド	
2月	千葉県民公開講座 学童保育従事者研修（八千代地区）	WEB 集合型	
3月	プライマリー診療のためのアレルギー研修	WEB	

アレルギーセンターの体制：専属の看護師（PAE/CAI）1名、薬剤師（PAE/CAI）1名、事務2名 計4名

千葉県におけるアレルギー疾患対策の施策



千葉県におけるアレルギー疾患対策の施策



患者・家族に対する相談事業

事業内容	運営主体	時間	対応者	対象年齢
千葉県アレルギー相談センター	千葉県庁健康福祉部	週3（月/水/金） 9～12時 13～17時	専門医や看護師	全年齢
子どもアレルギー相談窓口	千葉大学附属病院アレルギーセンター	週1（月） 10～12時	アレルギー児の育児経験があるスタッフ（ピアサポート）	こども

子どもアレルギー相談窓口の相談内容（一部）

- ・ 現在受診している医療機関の診断や治療への疑問
- ・ 入学前の学校との対応
- ・ 負荷試験に怯える子どもへの対応の仕方
- ・ 離乳食初期の症状が出たときの医療機関への相談の仕方
- ・ 医療機関により説明される内容が違うことによる戸惑い



お子さんのアレルギーで困ったら・・・

子どものアレルギー相談窓口

千葉県アレルギー疾患医療拠点病院

お気軽にどうぞ！

電話番号 **043-222-7171**（代表）
「アレルギーセンターの電話相談についてください。」とお伝えください。

受付時間 毎週月曜日 10:00～12:00
※受付は11:45まで
※祝日、お盆（8月13日～15日）、年末年始は除く

※このポスターの子どもアレルギーとの付き合い方、心配やお困りごと（離乳食、食事、お薬など、質問はなんでも）について、アレルギーの専門家とママがご相談をお受けいたします。

千葉大学病院 アレルギーセンター

アレルギー疾患に対する情報提供

千葉大学医学部附属病院 アレルギー疾患医療拠点病院

アレルギー疾患情報サイト

文字サイズ 標準 大きく Google 提供

ホーム リンク アクセス サイトマップ

アレルギーセンターについて 診療案内 県内専門医療機関リンク **アレルギーを学べる動画リンク** アレルギー予防と治療 医師・施設職員向けアレルギー相談 子どものアレルギー相談

国際医療福祉大学成田病院 健康教室
小児科医と管理栄養士による
『こどものアレルギー』のお話

国際医療福祉大学 成田病院 オンライン健康教室「小児科医と管理栄養士による『こどものアレルギー』」小児科 山出 史也、管理栄養士 高村 晴美

千葉県マスコットキャラクター
チーバくん 千葉県県庁第A1537-10号

動画リンクを紹介

アレルギー動画集

アレルギーの症状や治療などに関する動画を公開しています。

※スマートフォンなどでご覧いただいている方へ：下表は左へスクロールできます。
※下段に全動画の「連続再生」があります。

動画に関連する主な疾患など	リンク先の動画のタイトル	動画リンク
アレルギー検査について	<ul style="list-style-type: none"> 血液検査の進め方と検査でわかること 皮膚テストの進め方と検査でわかること 食物経口負荷試験の目的と進め方 	動画はこちら

お知らせ INFORMATION

2025年11月21日 お知らせ 2025年度アレルギー疾患対策研修会（12月15日からWeb配信）のお知らせ

お知らせ一覧

食物アレルギーに配慮した離乳食の進め方①～食...

昭和大学医学部 管理栄養士
小児アレルギーエデュケーター
長谷川実穂先生による！

食物アレルギーに配慮した
離乳食の進め方

その他の動画

独立行政法人
環境再生保全機構
ERCA
Environmental Restoration and Conservation Agency

0:24 / 29:07

眼科

アレルギー専門医の在籍医療機関情報

アレルギー専門医が在籍する医療機関

千葉県内で、アレルギー専門医が在籍し、掲示・リンクを許可している施設を掲載しています。
受診に紹介状や予約が必要な医療機関がありますので、詳しくは各医療機関にお問い合わせください

アレルギー疾患医療拠点病院

地域	医療機関名	専門医 (注1)	PAE (注2)	CAI (注3)	食物経口負荷 試験	エビペ ン®	舌下免疫 療法	パッチテ スト
千葉市 中央区	千葉大学医学 部附属病院	内科・小 児科・耳 鼻科	看護師	看護師	○	○	○	○

アレルギー疾患地域基幹病院

地域	医療機関名	専門医 (注1)	PAE (注2)	CAI (注3)	食物経口負荷 試験	エビペ ン®	舌下免疫 療法	パッチテ スト
千葉市 緑区	千葉県こども 病院	小児科	看護師	看護師・管 理栄養士	○	○	○	○
千葉市 美浜区	千葉市立海浜 病院	小児科	-	-	○	○	○	○

地域の基幹病院や専門医、PAE、CAIが在籍する医療機関を
地図上に示し、施設情報の確認とHPへのリンクも可能

千葉県アレルギー疾患医療連携体制

この地図は Google マイマップで作成されました。



アレルギー疾患に対する知識の普及、 発症・重症化予防に関して

令和7年度千葉県アレルギー疾患医療拠点病院事業

アレルギー週間千葉県民公開講座 最新のアレルギー治療

本講演会は(公財)日本アレルギー協会、千葉大学病院アレルギーセンターがアレルギー疾患の正しい知識の普及およびその克服のため、千葉県内で毎年開催しております。
アレルギー疾患の実際の治療に当たっている医師、メディカルスタッフ
が疾患および治療について講演を行います。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

申込方法 参加費無料!定員500名
Zoomウェビナーで配信します。
受付後URLなどメールでご連絡します。
公開講座の受講によるインターネット通信料は
受講者負担となります。

**2026
2/14
土**

<https://forms.office.com/r/Pg0FTU1pKD>
申込〆切2/8(定員になり次第締め切り)

13:30~13:35 【開会の挨拶】 千葉県医師会公衆衛生担当理事 大野 京子先生
13:35~14:55 講演(座長) 千葉大学病院 皮膚科 猪爪 隆史先生
千葉大学病院 眼科 馬場 隆之先生

千葉大学病院 皮膚科 佐伯 優佳先生
1 「アトピー性皮膚炎のいま~基本から最新治療まで~」

千葉大学病院 アレルギー・膠原病内科 前澤 裕子先生
2 「気管支喘息を正しく知ろう~基礎と最新情報~」

千葉大学病院 アレルギーセンター 薬剤師 石黒 奈緒先生
3 「知っておきたい上手なくすりの使い方
~吸入薬を中心に~」

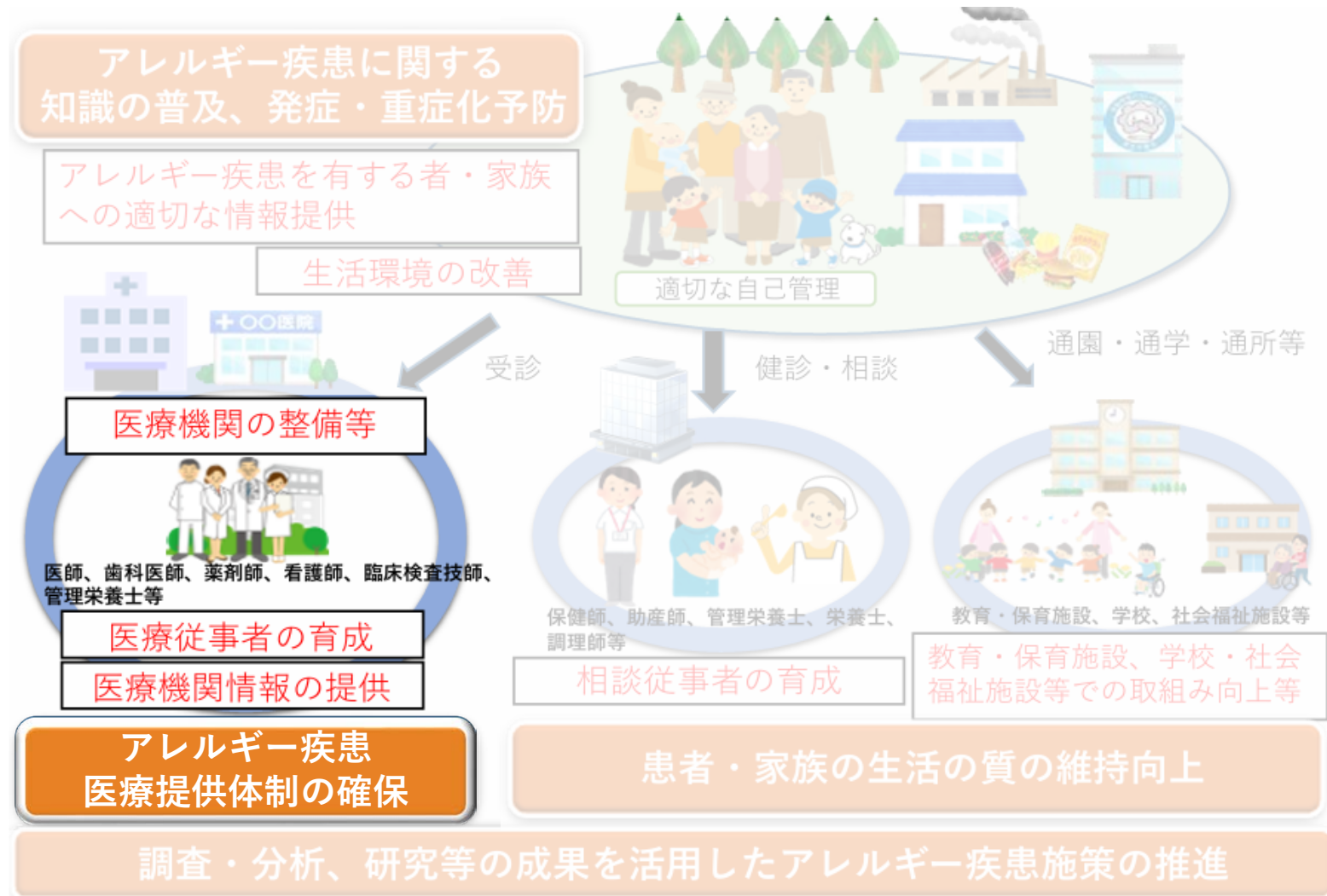
14:55~15:00 【閉会の挨拶】 千葉大学病院アレルギーセンター長 中島 裕史先生

共催:(公財)日本アレルギー協会関東支部 千葉中央・東部・南総地区/千葉大学病院アレルギーセンター(千葉県アレルギー疾患医療拠点病院)
後援:厚生労働省/公益社団法人日本医師会/一般社団法人日本アレルギー学会/公益社団法人千葉県医師会
千葉大学病院アレルギーセンター Tel.043-222-7171(平日9時~16時)
問合せ先 allergiescenter-admin@chiba-u.jp 講演会の申し込みは電話では出来ません

～県民公開講座～

- 5診療科(アレルギー・膠原病内科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、小児科)からテーマを選定
- 講師は医師を中心とし、看護師、薬剤師、管理栄養士も担当
- WEBライブ配信(昨度実績:申込者265名、視聴165名)
- アレルギーセンターHP、県民だより、地域新聞等を通じて周知

千葉県におけるアレルギー疾患対策の施策



アレルギー疾患医療提供体制ネットワーク会議

時期	年1回開催 平日18時～19時、オンライン形式（令和7年は17施設24名が参加）
参加者	県健康福祉部疾病対策課、アレルギーセンター、基幹病院代表者
議題 (今年度)	1. 千葉県アレルギー疾患対策推進計画について 2. 今年度拠点病院事業の計画 について 3. 意見交換（グループディスカッション）

【意見交換のテーマ】

1) アレルギー疾患の指導の質向上に向けた取り組み

- ・基幹病院としての現在の取り組み
- ・今後取り組みたいこと

2) アレルギー疾患医療拠点病院に求めること

- ・基幹病院が主体の研修会・講座開催に使用できる教育ツールの共有
- ・アレルギー診療内容の地域差、専門医療職の地域偏在格差の解消
- ・移行期支援・連携について など

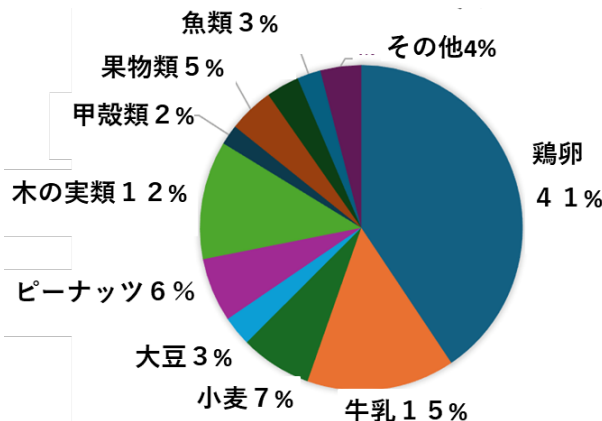


千葉県食物アレルギー診療ネットワーク会議

今年度テーマ：

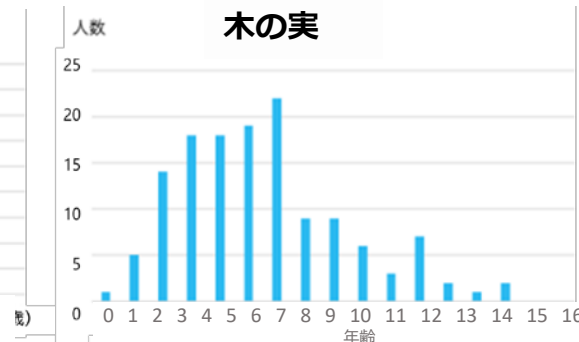
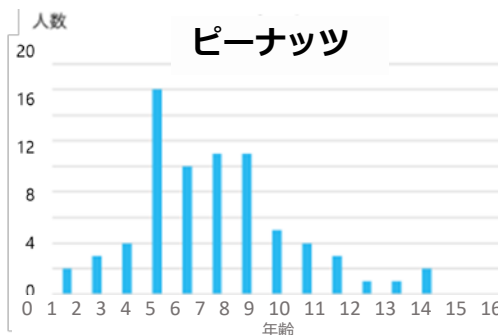
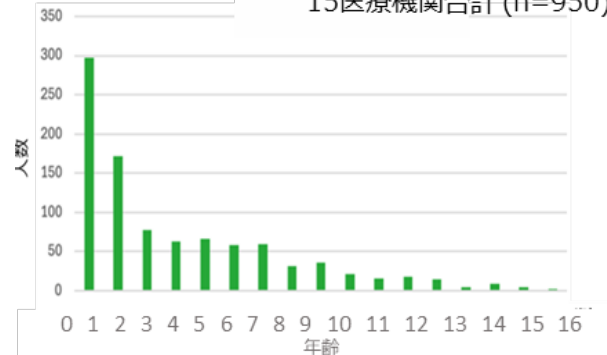
「県内食物アレルギー診療の現状」「生活管理指導表の現状と課題」

県内地域基幹病院に紹介された
食物アレルギー患者のアレルゲン



紹介時年齢

15医療機関合計 (n=950)



対象：県全域の医療従事者(今年度参加者75名)
開催方法：WEB・会場のハイブリット

千葉県アレルギー疾患医療拠点病院事業
第7回
千葉県食物アレルギー診療連携ネットワーク会議

令和7年**12月10日**(水) 19:00 ~ 20:40

医師・薬剤師・看護師・保健師・管理栄養士など医療従事者の方ならどなたでもご参加ください

ハイブリット形式：会場(千葉大学医学部附属病院セミナー室) + WEBライブ配信
定員：100名 参加費：無料

★本会は日本医師会生涯教育講座1単位(CC:7医療の質と安全、12地域医療)が取得可能です。
会場参加、Web参加いずれでも単位対象となります。

19:00 開会挨拶 千葉大学医学部附属病院 アレルギーセンター 客員教授 下条 直樹 先生

19:05~20:35

講演1) 基幹病院への食物アレルギー患者紹介の現状
座長 さとう小児科医院 佐藤好範先生
演者 千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター 客員教授 下条 直樹先生

講演2) 小児科医会発行食物アレルギー診療サポートブックの活用状況と課題
座長 千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター 客員教授 下条 直樹先生
演者 さとう小児科医院 佐藤好範先生

講演3) 学校生活管理指導表使用の現状と課題
座長 藤森小児科 藤森 誠先生
演者 つばきこどもクリニック 橋 俊和先生

追加発言 千葉市の学校生活管理指導表について
千葉市教育委員会保健体育課 指導主事 向後 美和先生

20:35 閉会挨拶 さとう小児科医院 佐藤 好範 先生

【申込方法】 QRまたは下記フォームよりお申込みください
<https://forms.office.com/r/r8ze5UphST> 申し込み締切：12月3日(水)

または左記アドレスに①～⑤を入力しメールしてください。allergiescenter-admin@chiba-u.jp
①氏名 ②所属施設 ③標榜科 ④職種 ⑤医籍登録番号(※日医生涯教育単位取得希望の方)

問い合わせ先：千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター
Tel: 043-222-7171(代) 平日9時～16時
主催：千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター
共催：千葉県小児科医会 後援：千葉県医師会

プライマリー診療のためのアレルギー研修会

対象：県内全域のプライマリー診療医とメディカルスタッフ

内容：5診療科（アレルギー・膠原病内科、耳鼻咽喉科、眼科
皮膚科、小児科）がアレルギー疾患関連について講演

開催形式：WEB配信

昨年度実績：申込者197名、参加者127名

改正点

「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」

啓発及び知識の普及：出生前からの保護者への適切な情報提供
へ取り組む

医療提供体制の確保：**歯科医師**や管理栄養士を含む医療従事者
や専門的な知識を持つ医療従事者の育成

調査及び研究の推進：患者の視点に立った研究の推進

地域の実情に基づく施策：地方公共団体が施策の策定及び実施
に努めること

「**金属アレルギー**」をテーマにした内容を講演

令和7年度千葉県アレルギー疾患医療拠点病院事業

プライマリー診療のための
アレルギー研修会
Zoomライブ配信

3/7(土) 14:00~16:30

開会挨拶 公益社団法人 千葉県医師会 理事 大野 京子先生
定員300名
申込〆切 2/25(水)

講演 千葉大学医学部附属病院 アレルギーセンター 眼科 馬場 隆之先生
千葉大学医学部附属病院 アレルギーセンター 副センター長 米倉 修二先生

- 「小児アレルギー診療における治療選択肢の拡大」
千葉県こども病院 アレルギー膠原病科 佐藤 法子 先生
- 「EGPA診療のエッセンスー臨床像と治療のアップデート」
千葉市立青葉病院 リウマチ科 熊谷 崇 先生
- 「昨今のアレルギー性鼻炎の治療戦略について」
千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 平本 琢人 先生
- 「金属アレルギーについて」**
千葉市立青葉病院 皮膚科 川野 明日香先生
- 「最新ガイドラインに基づいて理解するアレルギー性結膜炎」
旭中央病院眼科 清水 大輔 先生

閉会挨拶 千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター センター長 中島 裕史先生

※本研修会は日本医師会生涯教育講座2.5単位が取得可能です
(CC：7医療の質と安全、15臨床問題解決のプロセス、39鼻漏・鼻閉、26発疹、37目の充血)

研修会をお申込みいただいた方は後日オンデマンド配信をご案内予定です。
オンデマンド配信は上記の単位取得とはなりません。


対象者 千葉県内施設の
医師、歯科医師、看護師、薬剤師、
メディカルスタッフなど

後援 公益社団法人千葉県医師会

主催 千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター
連絡先 2043-222-7171(平日9時~16時)
allergiescenter-admin@chiba-u.jp

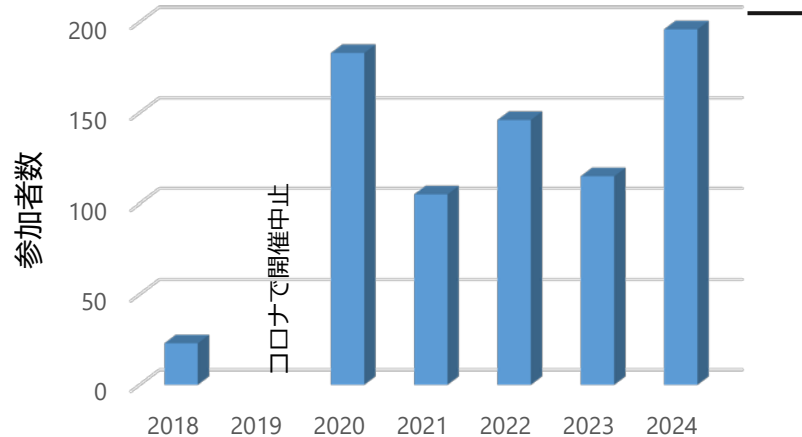
【申込方法】
Zoomウェビナーで配信します。
受付後URLなどメールでご連絡します。
公開講座の受講によるインターネット通信料は
受講者負担となります。
下記フォームよりお申込みください
<https://forms.office.com/r/wel-mFhDQQTp>

〇会議室内の転送や開示、会議自体の録画・録音・撮影はお控えください。
〇医療関係者向けの研修会です。ご視聴環境にご配慮ください。

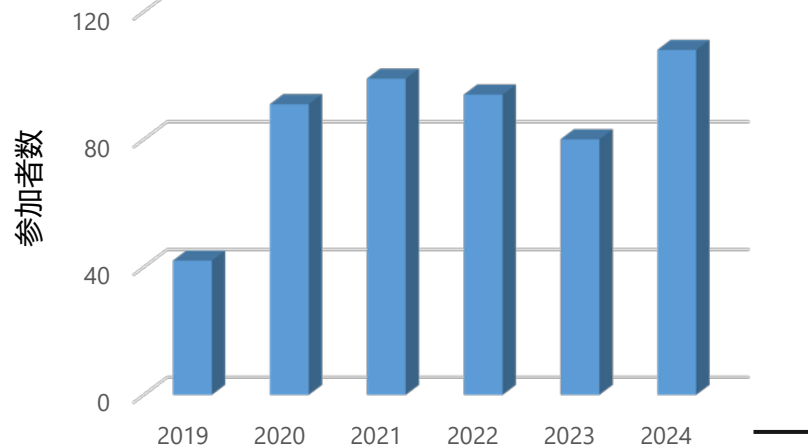


研修会への参加状況

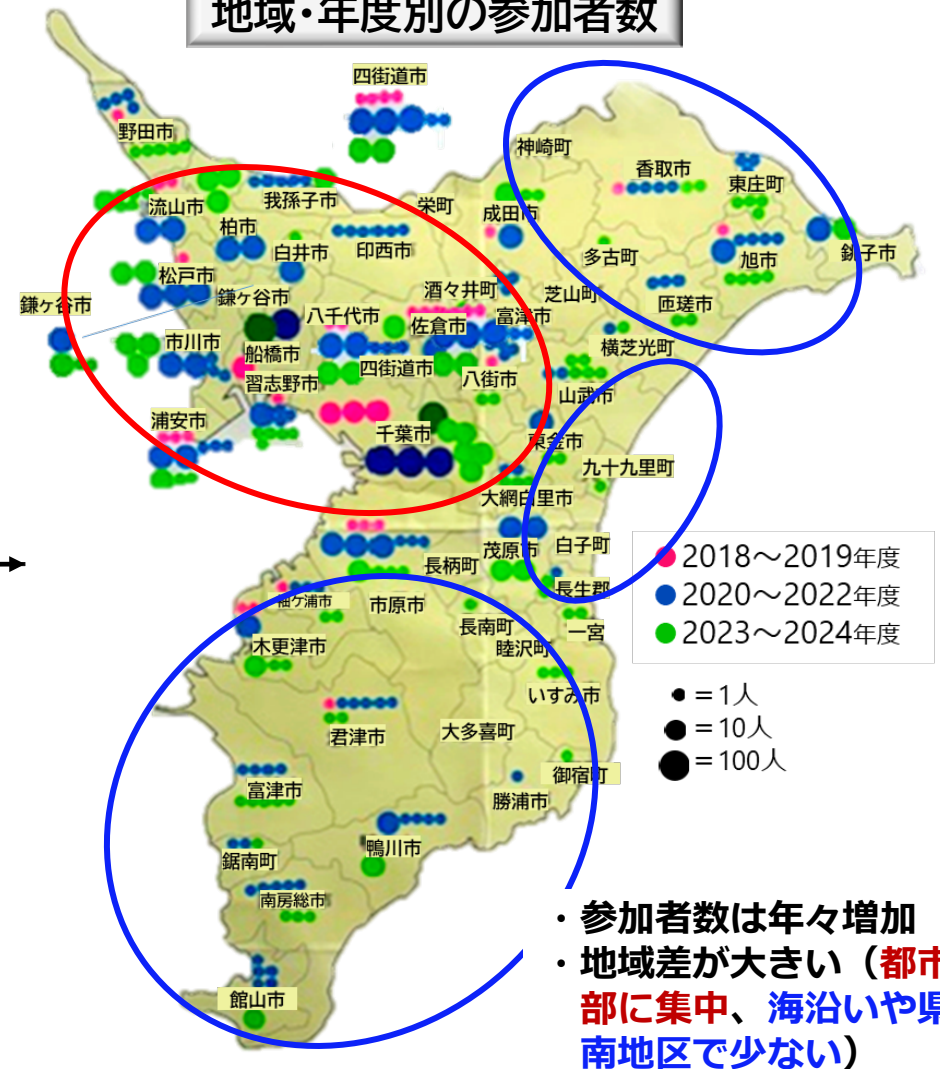
千葉県食物アレルギー診療連携ネットワーク会議



プライマリー診療のためのアレルギー研修



地域・年度別の参加者数



医師その他の医療従事者の育成

実技指導のためのハンズオンセミナー

目的：地域のアレルギーの医療提供体制の構築、メディカルスタッフの指導技術の質の向上
 対象：医師、看護師、薬剤師、その他アレルギー診療に携わる医療職種

令和7年度実績

● アトピー性皮膚炎・小児喘息の実技指導ハンズオンセミナー

講師：医師（小児科）、看護師、薬剤師

君津地区の基幹病院で開催、周辺地域医療機関へ案内 14名参加

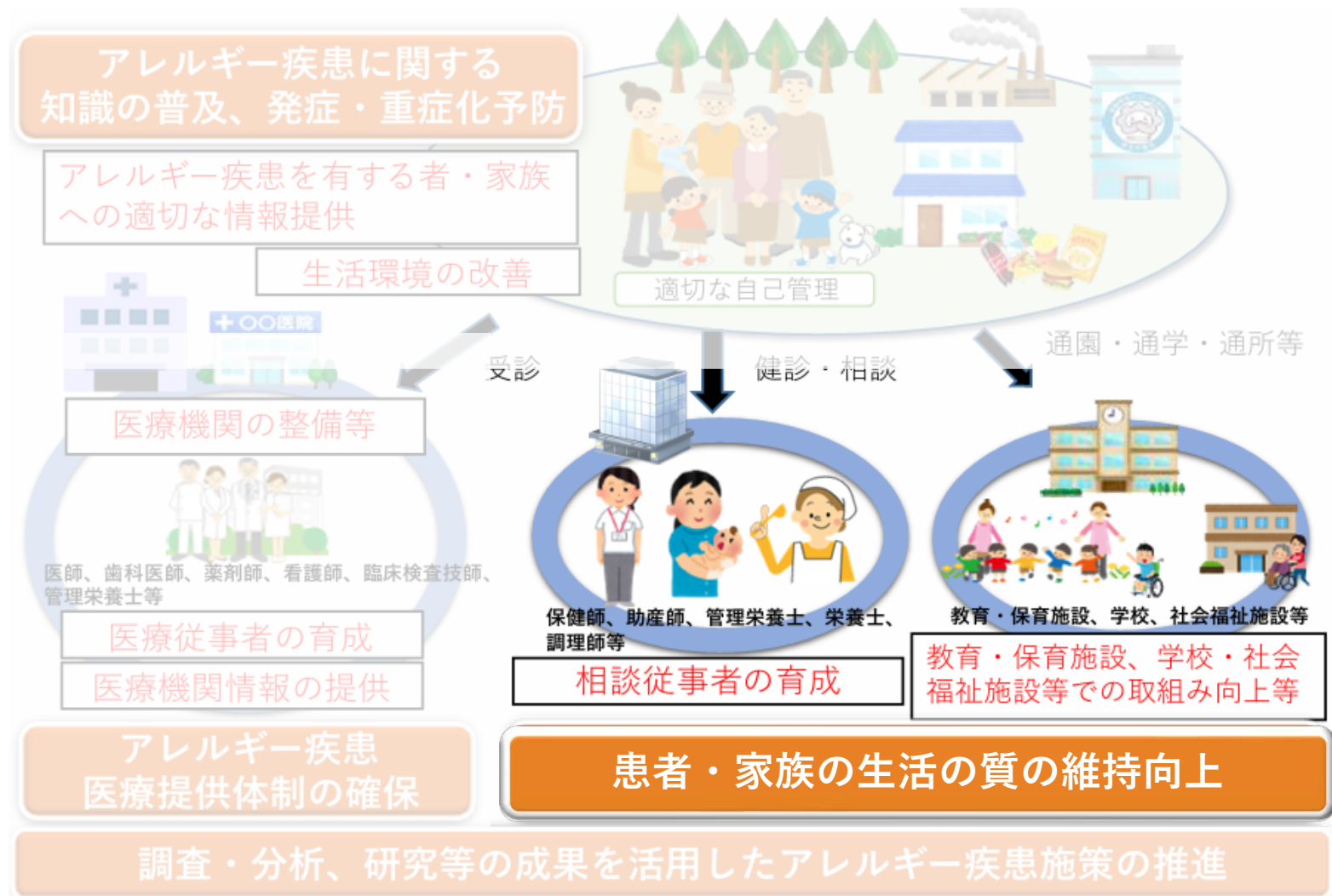
● 気管支喘息（成人～小児）の実技指導ハンズオンセミナー

講師：医師（アレルギー膠原病内科）、薬剤師

千葉大学病院開催 県内全域医療者への周知 32名が参加



千葉県におけるアレルギー疾患対策の施策



人材育成～アレルギー疾患対策研修会～

オンデマンド配信 年2回（夏期：昨年度の再配信、冬季：今年度の新規配信）

（１）相談・保健指導従事者向け研修

対象者：県内のアレルギー疾患に関する相談・保健指導に従事する者
（保健師、助産師、看護師、管理栄養士、養護教諭など）

アレルギー疾患の予防と対応～アレルギーマーチを撲滅するために…

講師：中野 泰至 千葉大学医学部附属病院 小児科医師

いま私たちができること～

アレルギー発症予防のためにできること～離乳食とビタミンDを中心に～

講師：鶴岡 光葉 東京女子医科大学八千代医療センター管理栄養士

出生前からのスキンケア

講師：石井 由美 千葉大学医学部附属病院 アレルギーセンター PAE/CAI

アレルギー発症を減らすために！
今私たちにできること

千葉大学医学部附属病院 小児科
中野 泰至

（２）施設等職員向け研修

対象者：県内の学校、保育園、幼稚園等においてアレルギー疾患体制整備に係る者
（管理者、養護教諭、看護師、教諭、保育士、学童指導員、管理栄養士など）

食べる勇気と守る知識」～子どもの食物アレルギーについて～

講師：伊藤 ありさ先生 千葉大学医学部附属病院 小児科医師

食物アレルギーにおける緊急時対応

講師：近藤 圭佑先生 国立病院機構下志津病院 看護師・CAI

小児アトピー性皮膚炎の基本

講師：小林 俊幸先生 千葉大学医学部附属病院 小児科医師

みんなができるスキンケア

講師：飯田 来夢先生 国立病院機構下志津病院 看護師・CAI

食物アレルギー講座

「食べる勇気」×「守る知識」

令和7年度 アレルギー疾患対策研修会
千葉大学医学部附属病院 小児科 伊藤ありさ

小児アトピー性皮膚炎の基本

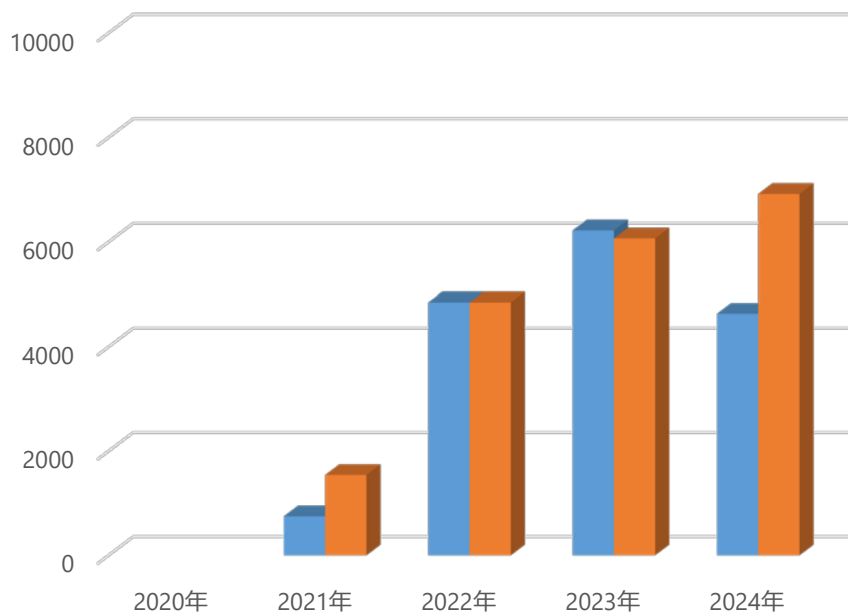
千葉大学医学部附属病院 小児科
小林俊幸

アレルギー疾患対策研修視聴回数

(再生回数の延べ数で集計)

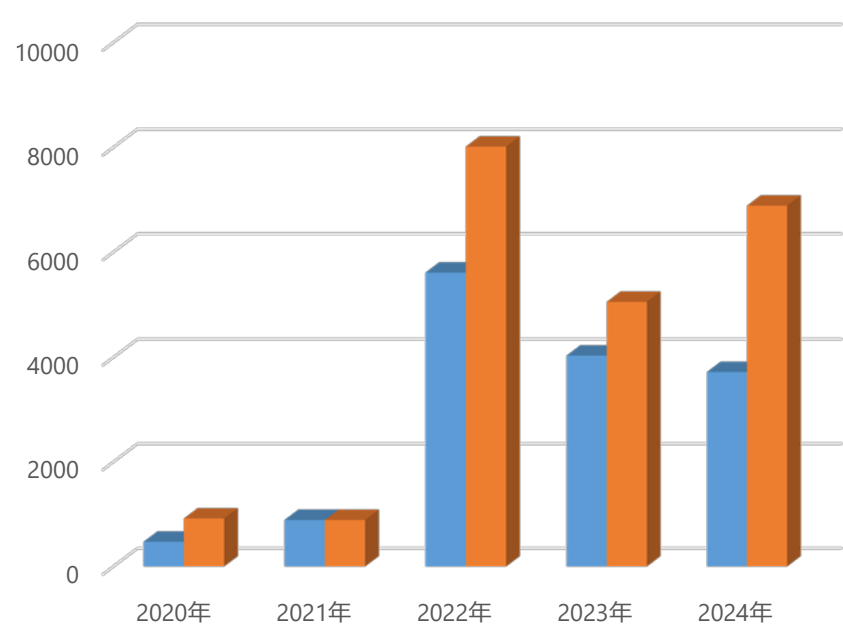
夏配信(前年度の再配信)

(回)



冬配信(新規内容の配信)

(回)



■アレルギー疾患の相談・保健指導に従事する職種 (保健師、看護師、助産師、栄養士等)
■教育・保育施設、学校等の職員 (保育士、養護教諭、教諭、学童従事者等)

2019年開始当初は対面の集合研修として行っていたが、
現在は完全オンデマンド形式で年2回の配信を実施

人材育成～学童保育従事者研修～

千葉県内の学童保育施設における食物アレルギー対応の実態調査

2020年9～10月 千葉県内の全831の学童保育施設対象にアンケート実施

石井由美ら、小児保健研究、千葉県内の学童保育施設における食物アレルギー対応の実態調査

76.5%の施設に
食物アレルギー児がいる
(回答率68.2%)

食物アレルギー対応研修の実施状況

受講経験がある職員がいる 99.3%

全員に受講経験がある **47.0%**

施設主催の研修を行っている **47.0%**

令和7年度千葉県アレルギー疾患医療拠点病院事業


アレルギー疾患対策研修会
学童保育従事者等向け研修
12/5(金) 10時～12時
受付9時半～


場所: 東金文化会館 会議室2
定員: 100名 参加費: 無料

1. 学童保育に必要な食物アレルギーの基礎知識
あきば伝統医学クリニック 小児科・アレルギー科・内科 秋葉 雄先生

2. 学童保育に必要な食品表示の知識
千葉県こども病院 管理栄養士 アレルギー疾患療養指導士 松藤 浩子先生

3. 食物アレルギーの緊急時対応
ツクバ成田訪問看護ステーション
看護師 アレルギー疾患療養指導士 掛果 友実先生



申込みフォーム


主催: 千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター
問い合わせ先: allergiacenter-admin@chiba-u.jp
電話: 043-222-7171 (平日9時～16時)
<https://forms.office.com/r/jd0X2H9K0D>



【講義内容】

- 食物アレルギーの基礎
- 緊急時対応について
- エピペントレーナー練習
- 食品表示の見方

人材育成～アレルギー対応研修会～

学校におけるアレルギー対応～緊急時に備えたシミュレーション訓練の実際～

【対象】 公立学校養護教諭等、本研修を希望する者（定員80名）

【主催】 千葉県教育委員会

【研修目的】

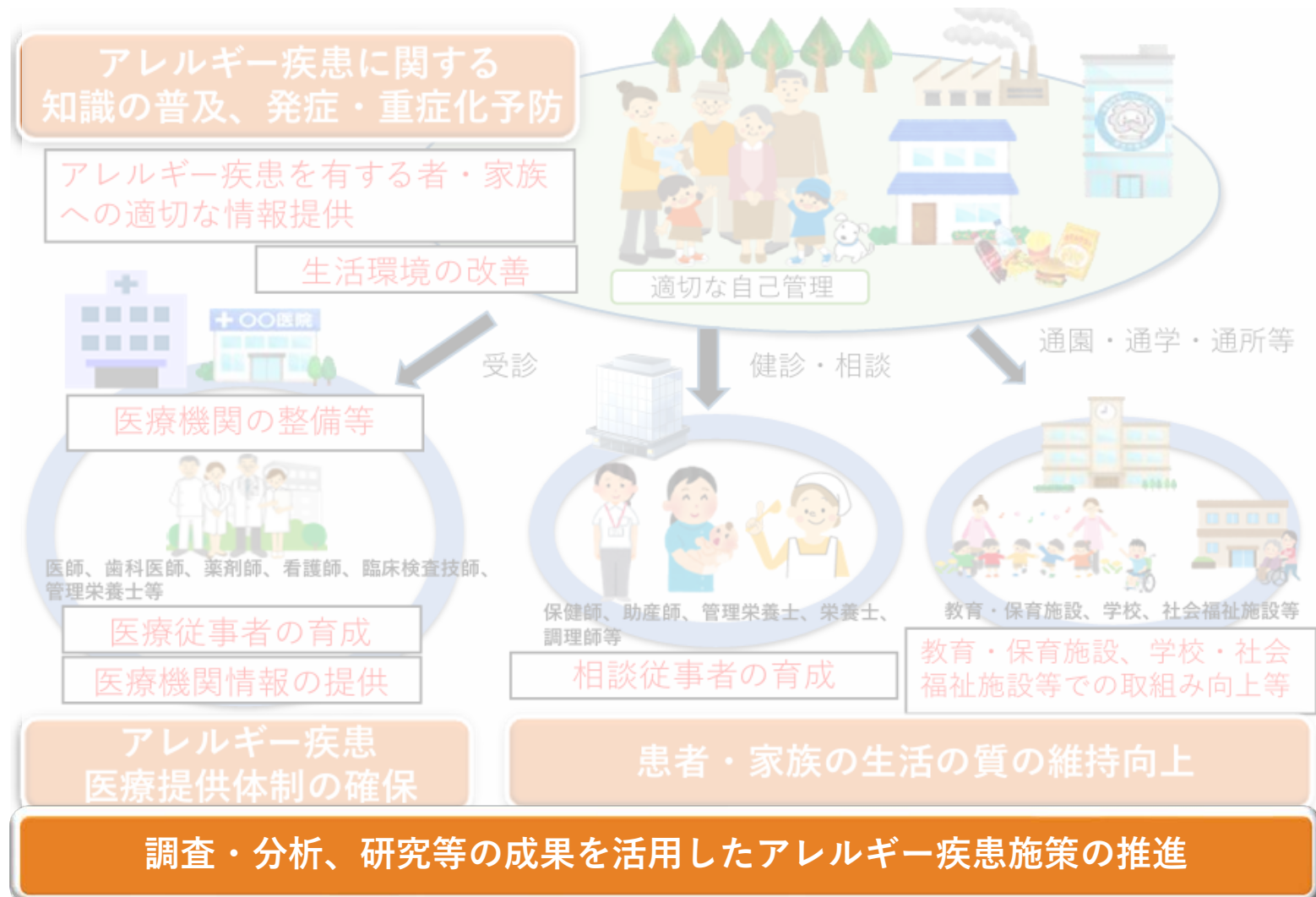
各校で教諭らが主体となり、効果的なシミュレーション研修を企画・運営するための知識・スキルを学ぶ

【研修内容】

- （１）食物アレルギー緊急時対応のシミュレーションを体験し、各役割（役職）の立場を演じて感じた気持ちを理解する
- （２）シミュレーション体験で感じた気持ちをもちに、実際の緊急時対応を検討する
- （３）自校でシミュレーションを活用した職員研修を開催するための具体的な方法を考える

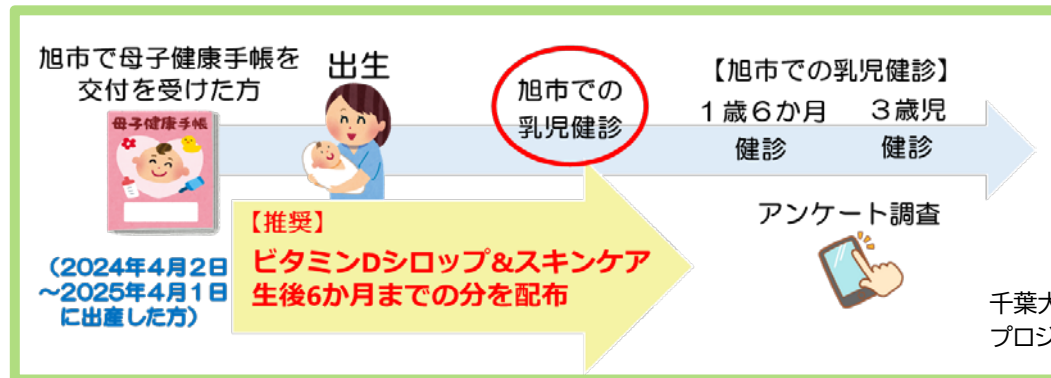


千葉県におけるアレルギー疾患対策の施策



アレルギー疾患に係る調査・研究

- Prevention of Atopic Dermatitis in Babies by Skin Care from the Newborn Period
Yuguchi A et al. Int Arch Allergy Immunol (2025) 186 (5): 491–495
- 千葉県内学童保育施設における食物アレルギー対応の実態調査
石井由美ら.小児保健：2025;84:3:199-206
- 食物アレルギーに対する食物経口負荷試験情報の登録研究 CALNET-FC
- 旭アレルギー発症予防のための健康増進プロジェクトへの協力



千葉大学病院 小児科
プロジェクト代表 中野 泰至 医師

今後の課題・展望

- ◆ 研修会の周知体制整備による多職種・広域参加の促進
- ◆ 地域基幹病院の指定拡充を通じた、地域主体の人材育成と医療連携の強化
- ◆ 医療機関・専門医偏在への対策として、専門性を有するメディカルスタッフの育成

アレルギー医療の均てん化へ

ご清聴ありがとうございました



©Kana Ito